

2020. 8月

きみの はとふる・たいむ

一足先に認知症になった私たちからすべての人たちへ

私たちも、認知症とともに暮らしています。日々いろんなことが起き、不安や心配はつきませんが、いろいろな可能性があることが見えてきました。一度きりしかない自分の人生をあきらめないで、希望を持って自分らしく暮らし続けたい。私たちも、自分たちの体験と意志をもとに、

「認知症とともに生きる希望宣言」をします

1. 自分自身がとらわれている常識の殻を破り前を向いて生きています。
2. 自分の力を活かして、大切にしたい暮らしを続け、社会の一員として楽ししながらチャレンジしています。
3. 私たち本人同士が、出会い、つながり、生きる力を引き立て、元気に暮らしています。
4. 自分の思いや希望を伝えながら、味方になってくれる人たちを身近なまちで見つけ、一緒に歩んでいます。
5. 認知症とともに生きている体験や工夫を活かし暮らしやすいわがまちを一緒につくっていきます。

この希望宣言は、認知症とともに暮らす本人一人ひとりが体験と思いを言葉にし、それらを寄せ合い、重ね合わせる中で生まれたものです。



一人でも多くの人に一緒に宣言をしてほしいと思っています。
それが暮らすまちで、全国であなたもどうぞごいはに!

わたしたちは「認知症とともに生きる希望宣言」をもとに全国で「希望のリレー」プロジェクトを展開していきます。

日本認知症本人ワーキンググループ
代表理事……藤田和子

私たちも出来ることを
考えてみませんか?



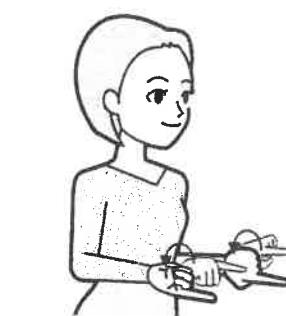
ボランティア
伝言板

—紀美野町ボランティア連絡協議会からのお知らせ—

令和2年度 紀美野町ボランティア連絡協議会総会を
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止といたします

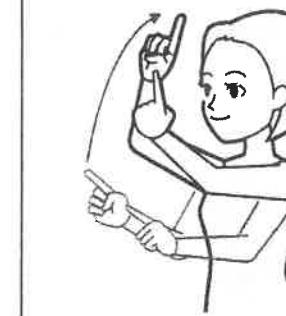
手話 ごち

[バーベキュー]



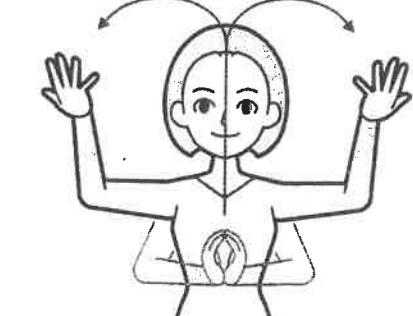
両手人差指を前に向けて並べ
同じ方向に同時に回転する

[釣り]



両手人差指を伸ばしてつまむ
合わせ、振り上げる

[花火]



甲を膨らませた両手をつけ合わせ、
上へ上げて左右へ開く

紀美野町の
ボランティア
紹介します

毎月2回 夕食のお弁当をお届けしています

「まごころ弁当」 旧美里地区 1990年(平成2)発足
「おいし弁当」 旧野上地区 1992年(平成4)発足

※ 70歳以上のひとり暮らしの方、
調理が困難な方などが対象です。

調理ボランティア

- 料理の腕前を活かして!?
心を込めて手作りしています。
- 季節感たっぷりなお弁当
作りを心がけています。



材料提供ボランティア

- 愛情かけてそだてた野菜や
果物。調味料や食材を
提供していただいている



配達ボランティア

- 出来上がったお弁当を、
待っていてくださる方の
ご自宅まで配達します。
- お弁当といっしょに
笑顔もお届けしています。

野上中学校「おいし弁当」
メッセージ作りボランティア

- 思いを込めて、メッセージカード
誕生日カードを作成しています。

▶ お問い合わせ TEL 489-2255
紀美野町ボランティアセンター

《訂正とお詫び》

5・6月号でお知らせした
朗読講座の講師先生の
お名前を間違えて掲載していました
[正] 吉村 佳美氏でした
ここに訂正し、深くお詫び申し上げ
ます

ボランティアだより